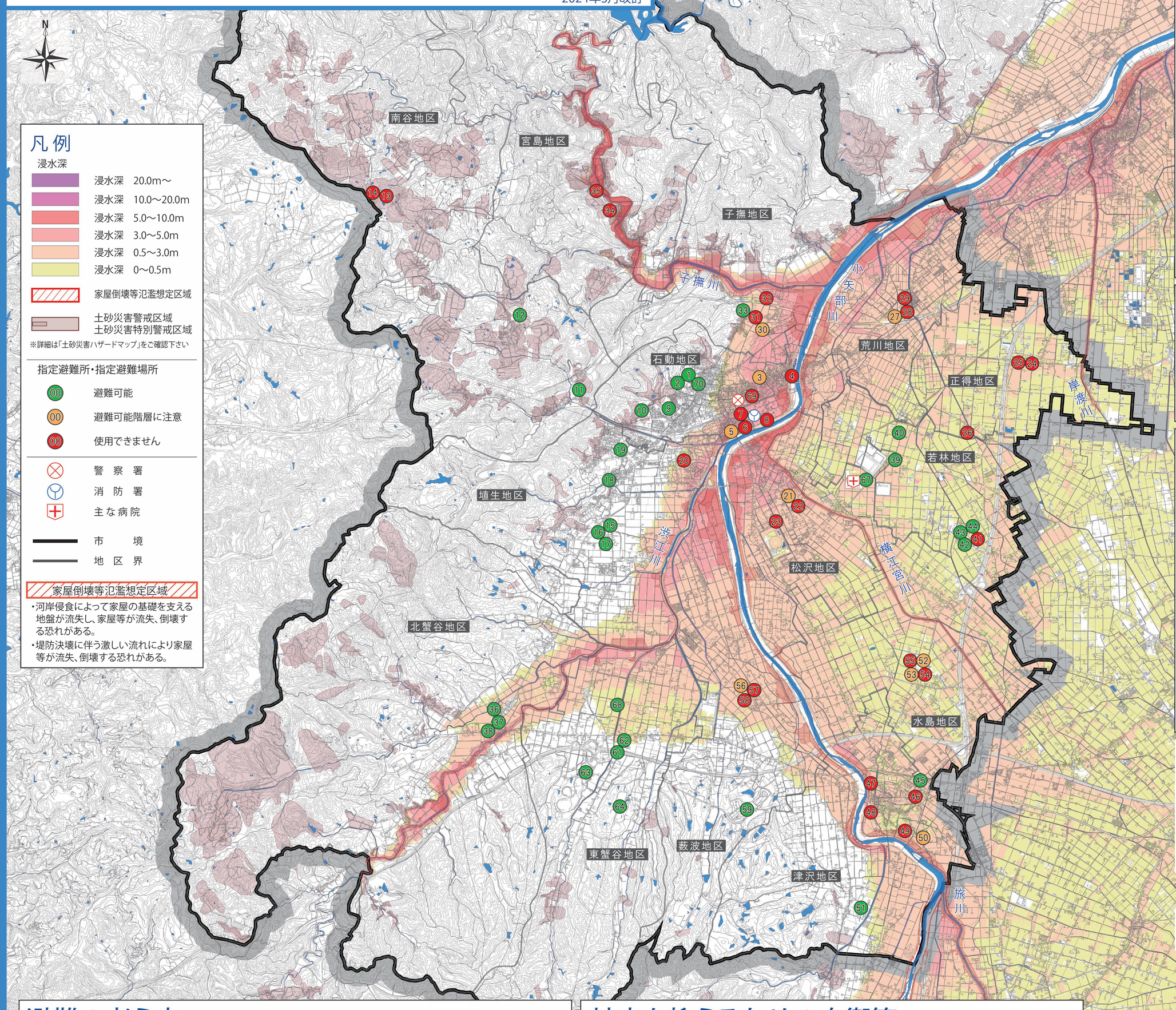
小矢部市洪水ハザードマップ 全体図

2019年3月作成
2024年3月改訂



凡例

浸水深

- 浸水深 20.0m～
- 浸水深 10.0～20.0m
- 浸水深 5.0～10.0m
- 浸水深 3.0～5.0m
- 浸水深 0.5～3.0m
- 浸水深 0～0.5m
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 土砂災害警戒区域 土砂災害特別警戒区域

※詳細は「土砂災害ハザードマップ」をご確認下さい

指定避難所・指定避難場所

- 避難可能
- 避難可能階層に注意
- 使用できません
- 警察署
- 消防署
- 主な病院
- 市境
- 地区界

家屋倒壊等氾濫想定区域

・河岸侵食によって家屋の基礎を支える地盤が流失し、家屋等が流失、倒壊する恐れがある。
・堤防決壊に伴う激しい流れにより家屋等が流失、倒壊する恐れがある。

洪水ハザードマップとは

●この地図は、庄川・小矢部川及び横江宮川・子撫川・渋江川・旅川・岸渡川が大雨によって増水し、堤防が壊れた場合の浸水予測結果に基づいて、浸水する範囲と被害の大きさを示したものです。

●水害の恐れがあるときは、市から「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」や「避難指示(緊急)」が発表されますので、速やかに避難して下さい。

●なお、逃げ遅れた場合は、避難することがかえって危険となることもありますので、安全な高い場所に　避難してください。

※地図に示した浸水範囲以外(特に市外)でも、浸水被害が起こる可能性がありますので注意してください。

国及び県が管理する河川に降った雨が流れ込む範囲(流域)に以下の降雨量を想定してシミュレーションを行っています。

■富山県
小矢部川(12時間総雨量417mm)小矢部川流域
旅川(12時間総雨量504mm)旅川流域
子撫川(24時間総雨量774mm)子撫川流域
横江宮川(24時間総雨量813mm)横江宮川流域
渋江川(24時間総雨量770mm)渋江川流域
岸渡川(24時間総雨量813mm)岸渡川流域

■国土交通省
小矢部川(津沢地点12時間総雨量415mm、長江地点365mm)
庄川(48時間総雨量655mm)庄川流域
渋江川(12時間総雨量477mm)渋江川流域

洪水ハザードマップの見方・使い方

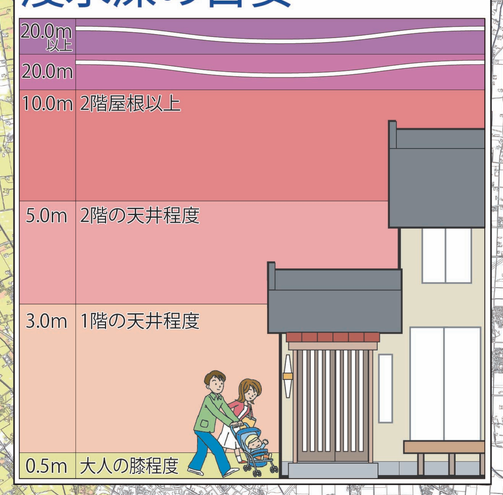
●みなさんの住んでいる地区が、どのくらいの深さまで浸水するか確認しましょう。

●地区ごとに、避難所を記載しています。最寄りの避難所を確認し、避難時の安全な道のりを調べておきましょう。

●いざという時のために、見やすい場所に貼っておきましょう。

●家屋倒壊等氾濫想定区域または浸水深が3m以上の場所にお住まいの方は、早期の避難が必要な場合があります。

浸水深の目安



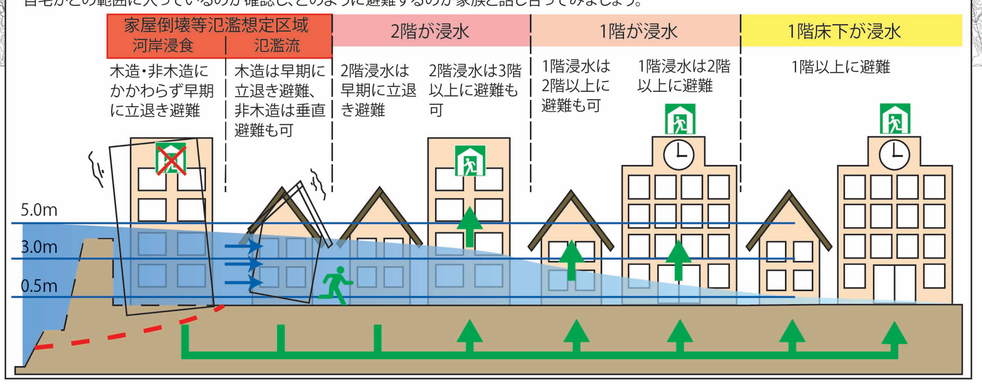
このマップに関するお問合せは
小矢部市役所総務課
小矢部市本町１番１号
TEL：0766-67-1760 FAX：0766-68-2171

小矢部市では洪水ハザードマップ以外にも「土砂災害ハザードマップ」、「ため池ハザードマップ」を作成・公表しています。小矢部市ホームページで確認し、印刷物が欲しい方は上記連絡先にお問い合わせ下さい。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第173号)

避難の考え方

自宅がどの範囲に入っているのか確認し、どのように避難するのか家族と話し合ってみましょう。



被害を抑えるための自衛策

状況により、すばやく避難しましょう
避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

家族には連絡メモを残そう
外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。

防災メモを持とう
高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。

集団で助け合おう
単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

浸水の中での避難は注意しましょう
浸水深が浅くても流れが速いと歩行が困難になります。また、水は泥で茶色く濁っているため避難時は注意しましょう。

安全なルートで避難
避難所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

持ち出し品は最小限に
非常用持出品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。

安全な避難経路の確認
日ごろから洪水ハザードマップを使用しながら市や自治会の避難訓練に参加し、避難経路の安全を確認しておきましょう。

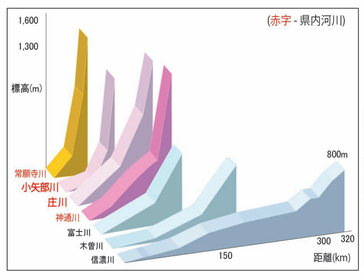
指定緊急避難場所・指定避難所リスト

洪水時には使用できません
避難可能階層を確認してください

番号	施設の名称	所在地	電話番号	避難可能階層
1	市民体育館	城山町1番1号	67-4500	○
2	石動中学校	観音町4番6号	67-1171	○
3	石動きらりこども園	畠中町9番10号	67-4318	2階以上
4	小矢部河川公園	西福町3409番地	－	－
5	武道館	泉町2番30号	68-1723	2階以上
6	屋内スポーツセンター	泉町2番32号	67-5566	×
7	なかよし児童公園	泉町572番地	－	－
8	よしいけ公園	今石動町2丁目239番地	－	－
9	石動高等学校	西町6番33号	67-0222	○
10	石動小学校	後谷1151番地	67-0249	○
11	南谷公民館	安楽寺248番地	68-0994	○
12	南谷運動広場	道坪野54番地	－	－
13	教育センター	岩尾滝1073番地	67-0758	×
14	岩尾滝くつろぎ交流館	岩尾滝1240番地	67-1102	×
15	埴生保育所	石坂1番地	67-1263	○
16	埴生運動広場	石坂1番地	－	－
17	埴生公民館	石坂65番地	68-0971	○
18	倶利伽羅源平の郷埴生口　駐車場	埴生字谷内2996番地5	67-5645	－
19	文化スポーツセンター	埴生字八俵2124番地1	67-7686	○
20	駅南第１公園	綾子4002番地	－	－
21	松沢公民館	赤倉106番地	67-0007	2階以上
22	松沢運動広場	赤倉101番地1	－	－
23	農村環境改善センター	鷲島38番地1	67-5560	×
24	正得公民館	道明119番地	67-1758	×
25	正得運動広場	道明129番地	－	－
26	水落大谷記念公園	水落104番地	－	－
27	荒川公民館	芹川194番地	68-1214	2階以上
28	荒川運動広場	芹川182番地	－	－
29	高齢者健康交流センター(あらかわサロン)	芹川184番地	67-1717	×
30	東部小学校	西中野320番地	67-1302	2階以上
31	東部公民館	桜町1284番地	68-0997	×
32	道の駅メルヘンおやべ	桜町1535番地1	68-3811	×
33	桜町ＪＯＭＯＮパーク	桜町字中出1716番地1	67-5255	○
34	宮島運動広場	糠子島322番地2	－	－
35	宮島公民館	了輪18番地	67-0159	×
36	北蟹谷公民館	末友27番地	69-8321	○
37	北蟹谷運動広場	末友27番地	－	－
38	北蟹谷スポーツセンター	末友26番地	69-7770	○
39	大谷中学校	金屋本江630番地	67-1037	○
40	大谷小学校	水牧10番地	67-1817	○
41	若林運動広場	西中209番地	－	－
42	若林運動広場体育館	西中209番地	－	○
43	小矢部園芸高等学校	西中210番地	67-1802	○
44	若林公民館	下中1番地	67-3721	○
45	津沢コミュニティプラザ	清水369番地1	61-2270	○
46	津沢第３児童公園	岩武字東島836番地1	－	－
47	津沢小学校	新西222番地	61-4311	×
48	津沢運動広場	津沢792番地	－	－
49	津沢中学校	清沢1231番地	61-2027	×
50	となみ野高等学校	清水95番地1	61-2040	2階以上
51	南部公民館	興法寺213番地2	61-3417	○
52	水島保育所	水島109番地1	61-2041	2階以上
53	水島公民館	水島109番地1	61-2524	2階以上
54	水島運動広場	水島109番地1	－	－
55	水島スポーツセンター	水島109番地1	67-1031	×
56	薮波公民館	浅地672番地1	61-2046	2階以上
57	薮波スポーツセンター	浅地672番地1	61-1287	×
58	薮波運動広場	浅地672番地1	－	－
59	サイクリングターミナル	浅地字浄土寺119番地9	61-3596	○
61	東蟹谷公民館	藤森5277番地1	69-8262	○
62	東蟹谷運動広場	藤森5277番地	－	－
63	蟹谷小学校	平桜字岡山80番地	69-8353	○
64	蟹谷中学校	藤森60番地	69-8820	○
67	大谷こども園	野寺80番地	67-8082	○
68	蟹谷こども園	平桜6055番地	69-7522	○
69	第１児童公園	小矢部町32番地	－	－
70	市民交流プラザ	城山町1番1号	67-4500	○

近隣河川の特徴と最近の出水状況

小矢部川や庄川などの県内河川は、地理的要因により 1,500m の山々から約 100km で富山湾に到達します。
その勾配は全国的にみても急勾配で、大雨によって急峻な山間地から多量の土砂を流出させ、急流が堤防護岸を削り、建物を押し流す恐れがあります。



■平成 30 年 7 月豪雨では、庄川で平成 16 年の台風 23 号出水に次ぐ、観測史上 2 位の出水を記録（大門地点）し、「氾濫注意水位」を超過（小牧観測所、大門観測所）しました。

■平成 29 年 10 月の台風 21 号による 48 時間降雨量は、五箇山で統計開始以来最高の 286mmで、小矢部川（長江観測所）で氾濫危険水位※を、庄川（大門観測所）でも氾濫注意水位※を超過しました。
※それぞれ観測史上３位

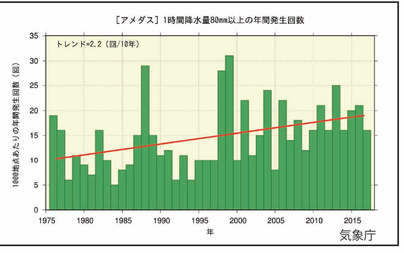
■平成 25 年の台風 18 号による豪雨では小矢部川（長江観測所）で、避難判断水位に到達する水位が記録されました。避難判断水位に到達するのは、小矢部川(長江観測所)では平成 20 年 7 月 28 日以来で、観測史上第４位の水位となりました。

平成 29 年 10 月 23 日小矢部川(津沢観測所)

国土交通省北陸地方整備局　　国土交通省北陸地方整備局

近年の雨の降り方

全国の 1 時間降水量 80mm 以上の年間発生回数は増加しています（統計期間 1976 ～ 2017 年で信頼度水準 99％で統計的に有意）。
最近 10 年間（2008 ～ 2017 年）の平均年間発生回数（約 18 回）は、統計期間の最初の 10 年間（1976 ～ 1985 年）の平均年間発生回数（約 11 回）と比べて約 1.6 倍に増加しています。



雨の降り方の目安

避難情報に気をつけ、情報がでたら早めの避難を心がけましょう。

やや強い雨
1時間に10～20mm

ザーザーと降る雨で、地面からの跳ね返りで足元がぬれる程度の雨です。長雨になりそうなら注意が必要です。

強い雨
1時間に20～30mm

どしゃ降りの雨で、傘をさしてもぬれるほどの雨です。小さな川ならあふれる恐れがあります。テレビやラジオで今後の様子を注意し、長引きそうなら避難の準備をしましょう。

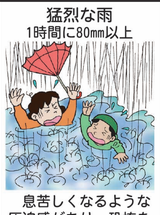
激しい雨
1時間に30～50mm

バケツをひっくり返したような激しい雨です。道路が川のようになり、規制も行われます。避難の準備をしましょう。

非常に激しい雨
1時間に50～80mm

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなるような雨です。多くの災害が発生するおそれがあり、警戒が必要です。
車での移動は避けましょう。

猛烈な雨
1時間に80mm以上



息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるような雨です。大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。
車での移動は避けましょう。

水位の名称(洪水予報の標題)

●水位ごとに、とるべき行動や危険度に応じた名称・レベルが付けられています。

レベル5　はん濫流の発生(はん濫発生情報)
・水防機関による逃げ遅れた住民の救助等
・新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導

レベル4　はん濫危険水位(はん濫危険情報)
・市は「避難勧告」等の発表を判断
・住民は避難を判断

レベル3　避難判断水位(はん濫警戒情報)
・市は「避難準備・高齢者等避難開始」等の発表を判断
・住民は、氾濫濫に関する情報に注意

レベル2　はん濫注意水位(はん濫注意情報)
・水防団出動

レベル1　水防団待機水位
・各水防機関が水防活動に対して準備する水位

河川	水位観測所	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
小矢部川	新福光大橋	1.1	1.5	1.9	2.2
小矢部川	川崎橋	1.5	2.0	2.3	3.1
小矢部川	津沢	4.7	5.2	6.2	6.6
小矢部川	石動	1.7	2.5	4.8	5.3
小矢部川	長江	5.0	5.8	6.9	7.3
岸渡川	岸渡川鉄道橋	1.7	2.0	2.0	2.6
旅川	柴田屋橋	1.3	1.5	1.5	1.9
横江宮川	宮川橋	1.4	1.9	2.6	3.0
渋江川	下御亭橋	1.8	2.1	2.6	2.8
渋江川	蓮沼	3.2	3.7	4.4	4.8
子撫川	宮島橋	2.0	2.8	4.3	4.7
庄川	大門	5.0	5.5	7.4	7.7

●避難判断水位は、市が氾濫危険水位に達する前に避難所開設に必要な時間を考慮して設定されています。

●氾濫危険水位は、氾濫発生前に住民の避難等に必要な時間を考慮して設定されています。

●各河川のリアルタイムの水位情報は裏面の「防災関連情報」より収集できます。

非常時の持ち出し品

避難の際に持ち出す「非常用持出品」をあらかじめ準備しておきましょう。
持出品は定期的にチェックし、有効期限や電池等が切れていないか確認しておきましょう。

「非　常　食」

飲料水、缶詰、レトルト食品など

「救急医療品」

救急箱（三角巾、ガーゼ、絆創膏、消毒薬、常備薬、体温計など）

「道　具」

懐中電灯、携帯ラジオ、タオル、石鹸、ロープ、ナイフ、ひも、ライター、使い捨て食器など

「衣　類」

下着、靴下、季節に応じた厚物、軍手、ヤッケ、シーツなど

「貴　重　品」

現金、貯金通帳、印鑑、権利書など

警報・注意報

特別警報	大雨（浸水害）	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表します。発表された場合、重大な土砂災害や浸水害が発生する恐れが著しく大きい状況が予想されます。
警　報	大雨（浸水害）	大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
	洪水	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
注意報	大雨	大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
	洪水	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水により洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
記録的短時間大雨情報		数年に一度程度しか発生しない短時間の大雨を観測・解析した時に気象台が発表します。富山県内では1時間雨量が100mmに達すると発表され、発表されると、お住まいの地域で土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながる猛烈な雨が降っています。